

### 11月第3回例会プログラム

R4.11.21(月)12:30～ 於：水戸京成ホテル

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 入会式  
矢吹 由香里新会員
5. 会長の時間
6. パースデー会員紹介  
平山哲也会員、小林寛之会員、  
ヒッチコック弥生会員、古賀裕基会員
7. 米山奨学金の授与
8. 会食
9. 委員会報告
10. 幹事報告
11. イニシエーションスピーチ 安隆行会員、柴崎芳輝会員
12. 閉会点鐘

### 今後の予定

#### 11月 ロータリー財団月間

11月28日(月) 夜の例会 イニシエーションスピーチ

#### 12月 疾病予防と治療月間

12月5日(月) 年次総会 次年度役員選出

イニシエーションスピーチ

12月12日(月) イニシエーションスピーチ

12月19日(月) 休会

12月25日(日) 忘年餅つき例会

12月26日(月) 振替休会

※例会にはマスク着用のご協力をお願いします。

**※欠席、メイクアップのご連絡は出席委員会(小林賢会員)まで  
ご連絡ください。**

## 11月10日例会報告(水戸市内6RC合同例会)

水戸市内6RCクラブにて、合同例会が開催されました。コロナ感染拡大の渦中、入場者制限が設けられ、ZOOMを活用したオンライン参加を一部とり入れた催しとなりました。水戸市内6RCの合同例会において、リアル会議とオンラインでのハイブリット開催は初の試みとなりました。

各RCの会長・幹事様をはじめとして、ホストクラブである水戸好文RCの皆様の多大なるご尽力のもと、盛大な例会となりました。

ご参加なさいました会員の皆様、大変お疲れ様でした。



水戸市内 6 ローターリークラブ 記念講演

働き方改革で職場改革!

～組織も部下も伸ばすイクボスのすすめ～

NPO 法人ファザーリング・ジャパン

ファウンダー・副代表 安藤 哲也 氏



ファザーリング・ジャパンでは、昭和の時代の良い父親ではなく、令和の時代に合ったお父さんになりましょう、ということをやっています。「父親になる」ではなく「父親をする」ということです。

私は子育てをしたことで、こんな成果、幸福を得られました。

1. 子育ては人生を彩り豊かにする
2. パパの育児は家族を幸せにする
3. 育児で社会人としても成長できる

一方、子どもの目の前での DV は子どもへの心理的虐待になり、いずれは夫婦不和が家庭内別居になり、離婚へつながっていきます。熟年離婚（結婚後 20 年経過してから離婚すること）は年間 4 万件も発生しています。女性の愛情曲線調査というものがあります。妻の産後、一時期は愛情が子供に向きますが、夫婦関係が回復するグループと低迷グループに分かれます。低迷グループでは夫の定年 2 年以内に熟年離婚が頻発しています。熟年離婚の原因は、実は産後クライシスに原因があったんです。そうならないために、豊かな人生のために、寄せ鍋型ワークライフ・ハッピーバランスがいいです。仕事も育児も、考えられる「寄せ鍋型」です。寄せ鍋の人生には定年がありません。いろんなことをやっていると、どれかが終わっても、どれかで食べていきます。今、いろいろな働き方ができます。副業もできるようになりました。ようやくそういう時代がやって来ました。自分の人生なんだから、自分でハンドル握って、楽しくいこうということです。

やり方は、完璧を目指さない、どれも 7 掛けで、ということです。家庭でも職場でも、7 掛けぐらいでいいんです。そうすると、仕事も育児も楽しくなっていきます。若い世代はそれを望んでいますが、「管理職世代の意識を変えて欲しい」「うちの頭の堅いボスをなんとかしてくれ!」という声が寄せられます。そこで必要なことが「イクボス」です。

イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指します。

イクボスの「育」は、「部下を育てる」、「企業組織を育てる」、「社会を育てる」ということです。

育児だけではないです。介護のために時短勤務を希望する男性社員も増えています。ケアメンです。

来るべき大介護時代のために、準備をしておいた方がいいです。

何らかの制約を抱えて働く人が 7 割ぐらいになると考えて制度を考えた方がいいです。

そして人生 100 年時代です。JR 東海は定年が 70 歳になりました。

皆さん、なるべく 90 歳まで働きましょう。自分で働いて、自分で税金を納めるのです。

昭和型の生き方から、寄せ鍋型の生き方に変えていかなければなりません。

「仕事も家庭も地域も大事」、「ワーク・ライフ・バランス」、「副業・パラレルキャリア」、「人生 100 年・マルチステージの人生」です。だから、男性が当たり前に育休を取れる社会にしなければならないです。社会はずっと続いていくのですから。子どもたちが希望を持って生きていけるように、今、変えていかなければならないのです。

よく言われている働き方改革とは手段であり、目的は、生き方改革をめざすことです。今こそ、経営者の意識改革、管理職のダイバーシティマネジメントが求められているのです。部下全員を輝かせ、仕事でも成果を出すのがイクボスです。

男性育休は社会を変えるボウリングの 1 番ピンになると思っています。育休取得から、DV・虐待予防、若年&熟年離婚の減少と続き、最後は、人生 100 年時代を生きる「生き方改革」につながっていきます。イクボスが増えれば社会が変わります。若い世代が、結婚したい、子どもを産みたい、と思える社会を作っていきましょう。

## 11月6日（日）例会報告（内原和敬寮交流事業）

2022 年 11 月 6 日に内原和敬寮にて移動例会を行いました。

午前中には、内原和敬寮の子どもたちも参加のうえ、茨城県環境管理協会の川島省二様に、SDGs について講義していただきました。

内原和敬寮の先生方たちには、日頃の疲れを癒すため、極・GOKU-ストレッチと暁鍼灸整体院のトレーナーたちによるマンツーマンの施術をさせていただきました。

お昼は、み〜と kitchen より 100 人前のキーマカレーを用意していただき楽しい昼食になりました。

昼食後、内原和敬寮の子どもたちと先生方、水戸さくらロータリー会員全員でドッチボール対決をさせていただきました。

笑顔が溢れる素敵な日を過ごすことができ、皆様のご協力のもとこのようなイベントを開くことができ大変感謝しております。

青少年奉仕 副委員長 小野瀬将紀



## 幹事報告

- 10月30日地区大会に参加いたしました。
- 11月6日和敬寮青少年奉仕委員会にて奉仕事業が行われました。
- 11月10日三の丸ホテルにて合同例会が行われました。
- 理事会にて五ヵ年計画達成記念事業実行委員が選任されました。

## 例会出席状況報告

### ■11月第2回(11月10日)水戸市内6RC 合同例会

在籍	計算会員数	出席 A	訂正前出席率	メイクアップ数 B	A+B	訂正出席率%
41名	39名	21名	53.84%	3名	24名	61.53%

### ■当日欠席者(敬称略)

坏愛子・池田勇夫・小林寛之・小林賢・鈴木正人・高槻一雄・根本佳典・萩谷慎一・和田公一郎・高久輝芳  
小野瀬将紀・鬼澤卓・富永恭介・大塚匠・安隆行・長澤新・潮田智彦・須藤涼子

【出席免除】青木進・井小萩誠一

### ■ゲスト・ビジター

安藤 哲也 様	NPO 法人ファザーリング・ジャパン
---------	--------------------

### ■会員メイクアップ

会員名	メイクアップ先	月 日	該当月日
小林 寛之	水戸RC	7月12日	11月10日
小林 賢	7月定例理事会	7月4日	11月10日
和田 公一郎	野球	8月25日	11月10日

1991年10月28日創立、1991年11月13日認証

■ 会長 高野 義久      幹事 小林 一裕

■ 事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5-5 常陽銀行本店内

TEL 029(231)2151、直通 029 (225)4820、FAX (225)4825

会報・雑誌委員長 古賀 裕基 [ TEL 0120-740-600 ]

副委員長 岡田 柊

■ 例会日 毎週月曜日 12時30分

(但し毎月末月曜日は18時30分より)

会場 水戸市三の丸1-4-73

水戸京成ホテル

TEL 029(226)3111 (代)